


大子町(だいごまち)

	町章	〒 319-3526	地域指定	一部事務組合加入事業	法人番号	3000020084425
	〈住所〉久慈郡大子町大字大子866番地 〈TEL〉0295-72-1111 〈FAX〉0295-72-1167 〈HP〉http://www.town.daigo.ibaraki.jp/ 〈e-mail〉info@town.daigo.lg.jp	〈TEL〉0295-72-1111 〈FAX〉0295-72-1167 〈HP〉http://www.town.daigo.ibaraki.jp/ 〈e-mail〉info@town.daigo.lg.jp	過疎 辺地(一部区域) 山振(一部区域) 特定農山村	退職手当 消防賞 じゅつ金 交通共 済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等	公営企業 ※令和4年3月31日現在 法適用(上水) 法非適用(特定地域生 活排水)	
類型	IV-1	地方公共 団体コード	083640	面積	325.76 km ²	

<行政組織>

①長等(令和4年5月1日現在)

長	たかなし てつひこ 高梨 哲彦 (53歳)	任期	令和5年1月11日
		就任回数	1 期目
副町長	赤津 康明		

②議会(令和4年5月1日現在)

議長	金澤 真人	副議長	菊池 靖一
任期	令和6年3月30日	条例定数	13 人
		現議員数	13 人
党派別	自民3人、公明1人、無所属9人		

③職員数(令和3年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業 会計関係		
	うち一般行政関係				
246	216	157	30		
一般行政職の 平均給料月額	2,963 百円	ラスパイレ ス指数	99.2	地域手当 補正後 ラス指数	99.2
全職員数の 推移	平成30年4月1日	平成31年4月1日	令和2年4月1日		
	250	250	245		

④機構図(令和4年4月1日現在)

〈町長〉 - 〈副町長〉
総務課 まちづくり課 財政課 税務課 農林課 観光商工課 建設課 福祉課 健康増進課 生活環境課(環境センター、衛生センター) 町民課
〈会計管理者〉 会計課
〈消防本部〉 消防課、警防課、予防課、消防署
〈水道事業〉 水道課
〈教育委員会〉 教育委員会事務局
〈農業委員会〉 農業委員会事務局
〈行政委員会〉 選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会
〈議会〉 議会事務局

<概要>

①沿革

昭和30年3月31日 合併 大子町 依上村 佐原村 黒沢村 宮川村 生瀬村 袋田村 上小川村 下小川村の一部
--

②地勢・風土等

茨城県の最北西端に位置し、北は福島県、西は栃木県に接するやや南北に長いほぼひし形の形をした広大な町である。面積の約8割は、八溝山系と阿武隈山系からなる山岳地である。気候は低温多雨の寒暖の差が大きい山岳気候で、この特性を活かしてお茶、りんご、こんにゃく、お米などの多くの特産物が生産されている。日本三名瀑の一つ袋田の滝をはじめ、県内最高峰の八溝山や男体山の秀峰、久慈川の清流、奥久慈温泉郷などの自然資源に恵まれた山紫水明の地で、年間150万人の観光客が訪れる観光と農林業の町である。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和4年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	9,780	8,765	7,692	7,418
	女	10,293	9,288	8,044	7,666
	合計	20,073	18,053	15,736	15,084
世帯数	7,140	6,733	6,356	6,259	

④有権者数(令和4年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	7,069	7,202	14,271	

⑤高齢人口割合(R4.1.1住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(令和元年度)

市町村内 総生産	527 億円	住民所得	402 億円
		人口1人当り住民所得	2,491 千円

②産業構造

区分	総生産額(令和元年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	3,536	6.7 %	1,383	15.9 %
第2次	12,656	24.0 %	2,714	31.3 %
第3次	36,205	68.8 %	4,582	52.8 %
総額・総数	52,652	-	8,855	-

③農業・工業・商業

	農家数	主業農家数	農業就業人口
農業 (令和2年2月1日)	1,676	103	1,615
製造業 (令和2年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H31.1.1~R1.12.31)
	41	917	16,564
卸・小売業 (平成28年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H27.1.1~12.31)
	281	1,146	16,933

④特産物

大子産米、奥久慈茶、奥久慈りんご、生いもこんにゃく、常陸大黒、奥久慈しゃも、久慈川の鮎、大子漆(うるし)、大子那須楮(こうぞ)、八溝材

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	増減率
歳入	10,401,187	14,152,294	36.1
歳出	9,614,474	13,132,406	36.6
形式収支	786,713	1,019,888	-
実質収支	546,025	960,544	-
単年度収支	△ 69,649	414,519	-
実質単年度収支	△ 22,383	516,832	-

②主な歳入・歳出(令和2年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	14,152	-	3,751	36.1
地方税	1,707	12.1	△ 75	△ 4.2
地方交付税	3,976	28.1	△ 151	△ 3.7
国庫支出金	4,208	29.7	3,374	404.6
地方債	1,353	9.6	533	65.0
うち臨財債	207	1.5	△ 4	△ 1.9
その他	2,908	20.5	70	2.5
うち繰入金	207	1.5	168	430.8
歳出	13,132	-	3,518	36.6
義務的経費	4,190	31.9	14	0.3
人件費	1,986	15.1	△ 14	△ 0.7
扶助費	1,193	9.1	△ 10	△ 0.8
公債費	1,011	7.7	38	3.9
投資的経費	2,469	18.8	1,386	128.0
普通建設事業費	1,051	8.0	233	28.5
うち補助	243	1.9	△ 35	△ 12.6
うち単独	808	6.2	268	49.6
その他の経費	6,473	49.3	2,118	48.6
うち繰出金	942	7.2	△ 42	△ 4.3

③主要指標(令和2年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (14.31)
連結実質赤字比率	- % (19.31)
実質公債費比率	3.4 % (25.0) [6.5]
将来負担比率	20.9 % (350.0) [39.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和3年度)	0.325	[0.689]
経常収支比率	89.8 %	[90.8]
標準財政規模(令和3年度)	6,667 百万円	[16,396]
地方債現在高(A)	10,069 百万円	[26,220]
債務負担行為支出予定額(B)	1,049 百万円	[5,525]
積立金現在高(C)	3,880 百万円	[6,430]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	7,238 百万円	[25,315]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費比率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和2年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	565,190 (29.5)	545,723 (32.0)	96.6 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	89,749 (4.7)	82,750 (4.8)	92.2 [97.7]
固定資産税 (構成比)	1,078,196 (56.2)	897,983 (52.6)	83.3 [96.6]
市町村税合計 (国保除く)	1,917,029	1,706,736	89.0 [96.9]

<公共施設整備状況>(令和2年度) ※1は令和3年度

小学校 ※1	6 校	体育館	2 か所
中学校 ※1	4 校	プール	0 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	1 園	老人福祉施設	9 か所
保育所 ※1	5 か所	病院・一般診療所	8 か所
認定こども園 ※1	0 園	道路改良率	40.4 %
図書館	0 か所	道路舗装率	65.8 %
公営住宅	221 戸	上水道等普及率	99.3 %
公民館等	3 か所	污水处理普及率	50.1 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
新庁舎建設事業	R4	機能性や効率性を追求し建設コストの削減に努めるとともに、災害時においても継続して事業を行える、防災の拠点となる庁舎整備を図る。	584
袋田観瀑施設トンネル内照明改修事業	R4	利用者の安全確保のため、袋田観瀑施設トンネル内の照明を改修する。LED化によりトンネル内の照度確保及び、照明の演出で魅力向上を図る。	127
防災対応型炊飯センター建設事業	R4	学校給食を安心安全で安定的に供給するため、学校給食センター敷地内に炊飯施設を建設する。令和4年度の早期に着工し、令和5年度中の稼働を目指す。	106
奥久慈サイクルツーリズム事業	R4	Eバイクやクロスバイク等によるレンタサイクル事業の展開やサイクリング大会を開催するなどし、奥久慈山ヒルクライムルートをはじめとするサイクルエリアとしての認知度を高めることによりサイクリスト(特定目的型旅行者)の誘客を図る。	6
那須塩原一太子間路線バス運行実証事業	R4	常陸大子駅-那須塩原駅間に時期を限定して路線バスを運行し、関係人口創出を図る。	5

②今後の主要課題・特色ある行政等

1 誰もが安心・安全を実感できるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強く安全なまちづくり ・持続可能で快適なまちづくりの推進 ・誰もが健やかに暮らせる安心なまちづくり
2 未来を担う心豊かな人を育むまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・人と文化を育む心豊かなまちづくりの推進 ・若い世代への支援の充実による町を支える人材の確保
3 元気、にぎわい、活力ある産業を創造するまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・農林業や中小企業等への支援を強化し活力に満ちた豊かなまちづくりの推進 ・生き生きと働き、活躍できるまちづくりの推進
4 地域の資源を紡ぎ町のストーリーとして発信するまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな地域資源や交流から、新たな魅力を創出するまちづくりの推進 ・地域資源を活かし、まちの魅力を戦略的に発信するまちづくりの推進
5 交流と協働による、魅力あふれ、健全で持続可能なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・住民とともに築く自立したまちづくりの推進 ・豊かな暮らしを守る環境に配慮したまちづくりの推進 ・にぎわいと活力を生み出す活力あるまちづくりの推進